

「看護師のクリニカルラダー ～概要・導入～」 開催

- 日時 : 2017年10月22日(日) 9:30~12:00
講師 : 公益社団法人日本看護協会看護研修学校
教育研究部 部長 渋谷美香先生
参加者 : 136名(申込:142名、欠席:8名、当日参加:2名)
・会員:135名、非会員:1名
・病院:112名、訪問看護ステーション:6名、介護老人保健施設:7名、
医療型障害児入所施設:11名

所感 :

「クリニカルラダーとは」や開発の経緯、活用による期待など基本的な考えが理解できました。日本看護協会から「3.学習内容編」が紹介された時で、開催時期としては効果的であったと考えます。病院や高齢者介護施設、訪問看護ステーションそれぞれの実践例の提示が紹介されているため、各施設で活用してほしいと思います。

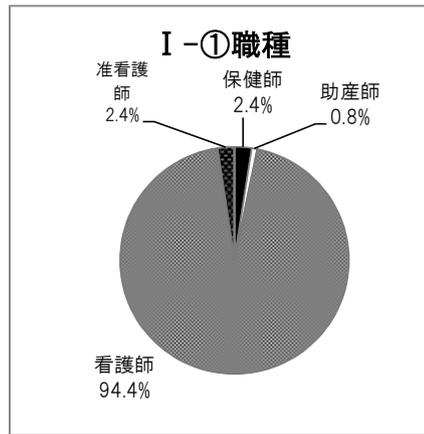
研修後に、療養病棟や障害者施設の看護師から質問がありましたが、日本看護協会としては実践例がない分野であるため、聞き取りをしていかなければならないという講師のお話でした。

80%が満足と評価し、93.6%が次年度も開催を希望していました。看護師職能委員会としては、現在実施している「継続教育の情報収集」を参考に、クリニカルラダーに関する情報共有の機会を企画していく予定です。しかし未だクリニカルラダーを知らない施設や、日本看護協会に入会していない看護師が多い施設などへの推進をどのようにしていくかも今後の課題であると考えます。

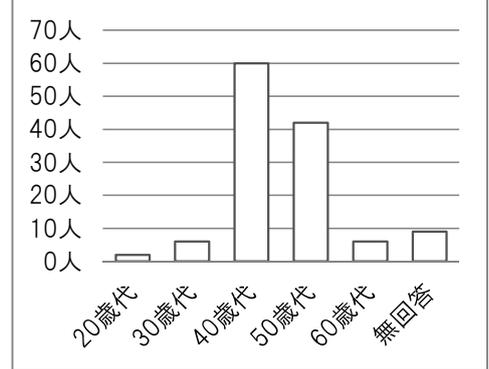
I 受講者について

①職種

保健師	3人	2.4%
助産師	1人	0.8%
看護師	118人	94.4%
准看護師	3人	2.4%
その他	0人	0.0%
無回答	0人	0.0%
計	125人	

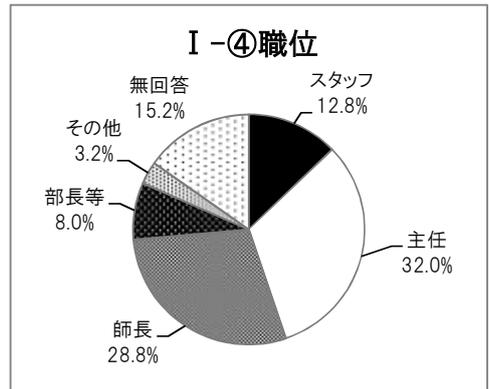
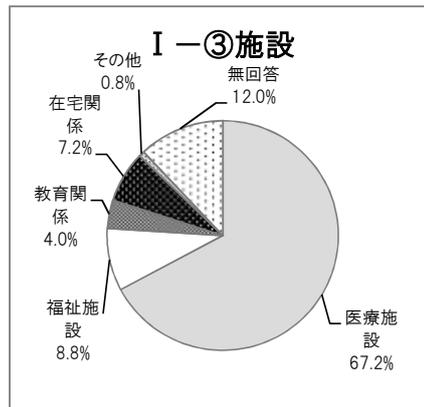


I-②年齢



②年齢

20歳代	2人	1.6%
30歳代	6人	4.8%
40歳代	60人	48.0%
50歳代	42人	33.6%
60歳代	6人	4.8%
無回答	9人	7.2%
計	125人	



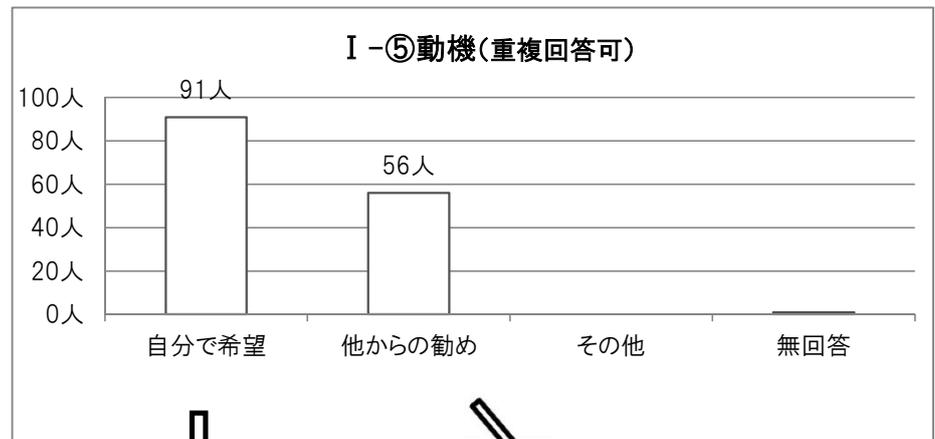
③施設

医療施設	84人	67.2%
福祉施設	11人	8.8%
教育関係	5人	4.0%
在宅関係	9人	7.2%
その他	1人	0.8%
無回答	15人	12.0%
計	125人	

④職場での職位

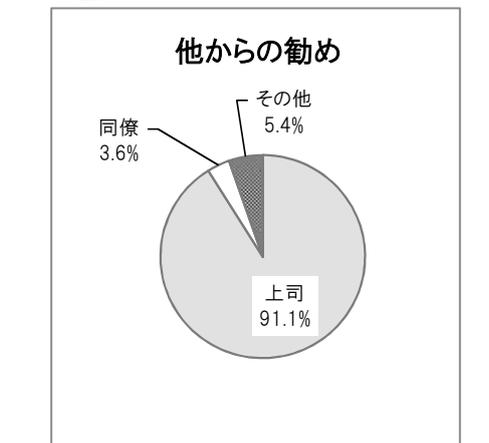
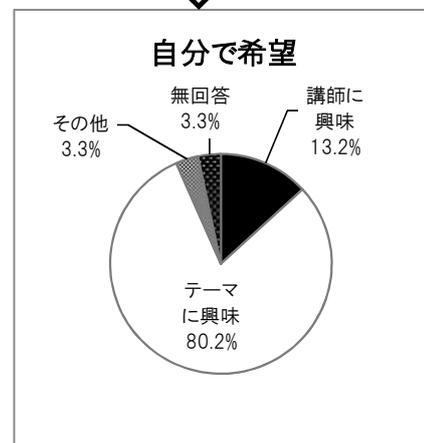
スタッフ	16人	12.8%
主任	40人	32.0%
師長	36人	28.8%
部長等	10人	8.0%
その他	4人	3.2%
無回答	19人	15.2%
計	125人	

I-⑤動機(重複回答可)



⑤受講動機(重複回答可)

★自分で希望(計)	91人	61.5%
講師に興味	12人	13.2%
テーマに興味	73人	80.2%
その他	3人	3.3%
無回答	3人	3.3%
★他からの勧め(計)	56人	37.8%
上司	51人	91.1%
同僚	2人	3.6%
その他	3人	5.4%
無回答	0人	0.0%
★その他	0人	0.0%
★無回答	1人	0.7%
合計	148人	

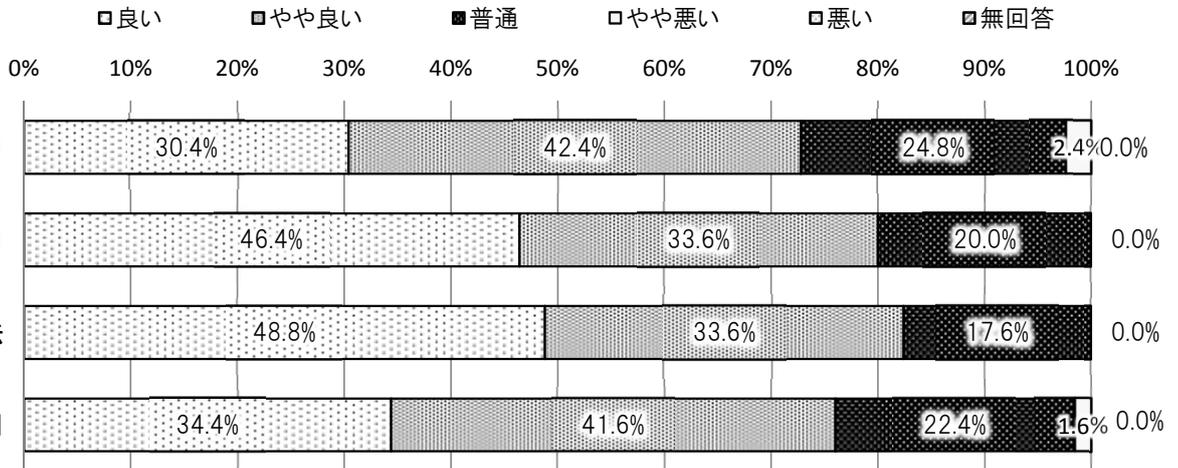


Ⅱ.研修会について

①内容について

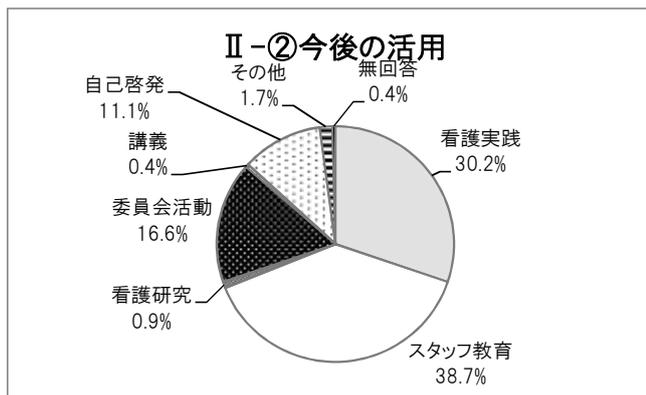
	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	無回答	計
内容(理解度)	38人 30.4%	53人 42.4%	31人 24.8%	3人 2.4%	0人 0.0%	0人 0.0%	125人
内容(満足度)	58人 46.4%	42人 33.6%	25人 20.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	125人
教材・資料・方法	61人 48.8%	42人 33.6%	22人 17.6%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	125人
実践への応用	43人 34.4%	52人 41.6%	28人 22.4%	2人 1.6%	0人 0.0%	0人 0.0%	125人

Ⅱ-①内容について



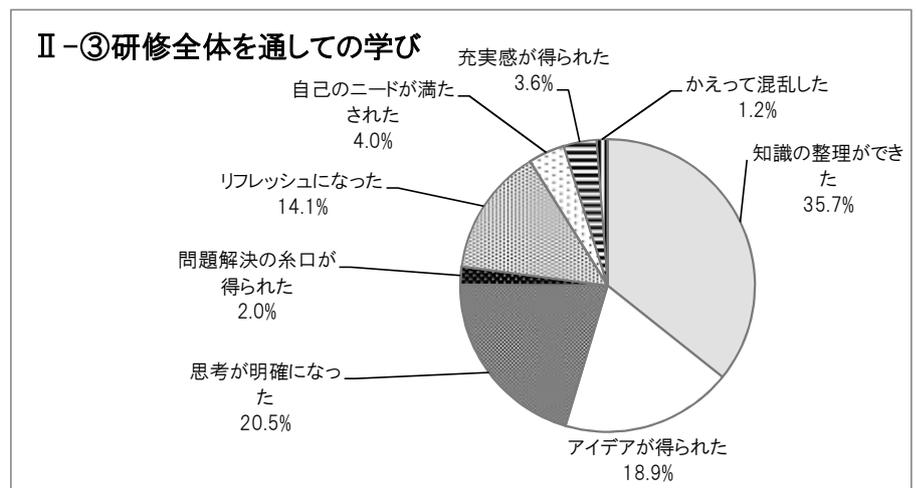
②今後の活用(重複回答可)

看護実践	71人	30.2%
スタッフ教育	91人	38.7%
看護研究	2人	0.9%
委員会活動	39人	16.6%
講義	1人	0.4%
自己啓発	26人	11.1%
その他	4人	1.7%
無回答	1人	0.4%
計	235人	



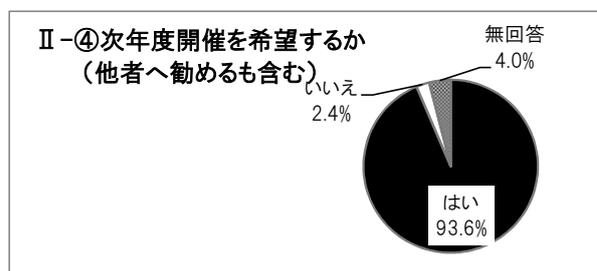
③研修全体を通しての学び(重複回答可)

知識の整理ができた	89人	35.7%
アイデアが得られた	47人	18.9%
思考が明確になった	51人	20.5%
問題解決の糸口が得られた	5人	2.0%
リフレッシュになった	35人	14.1%
自己のニードが満たされた	10人	4.0%
充実感が得られた	9人	3.6%
かえって混乱した	3人	1.2%
求めたものが得られなかった	0人	0.0%
その他	0人	0.0%
計	249人	



④次年度開催を希望するか(他者に勧めるを含む)

はい	117人	93.6%
いいえ	3人	2.4%
無回答	5人	4.0%
計	125人	



応募者数	17人
受講者数	17人
回答者数	125人

※割合の合計は四捨五入の関係で100%とならない場合があります。

●職種(その他)

.

●施設(その他)

- ・ 老健

●職位(その他)

- ・ 副主任
- ・ 管理者
- ・ 副部長

●動機(その他)

- ・ 委員会での参加
- ・ 今後の導入
- ・ 担当だから
- ・ 教育委員会
- ・ 自己

●活用(その他)

- ・ 師長会でクリニカルラダーの作成に活用しようと思います
- ・ ラダー作成、開発
- ・ ラダー作成
- ・ ラダーの作成

●学び(その他)

●研修全体を通しての学びの内容、感想、ご意見 (満足度:4 できた/3 まあ、できた/2 ややできなかった/1 できなかった/0 無回答)

- ・ 今後導入を考えています。中小規模病院・外来勤務であり、院内でどのように作成すればよいか混乱しています。実践例には部署ごとの作成があり、参考にしたいと思います。午後からの導入の講義で整理していきたいと思います。(5)
- ・ 2018年に提案・計画・実践に向けて具体化まで持っていき、2019年度から実行できたらと考えています。今まで今ひとつ理解できていない部分がありましたが、今日の研修で整理することができました。(5)
- ・ ラダーの導入を検討しているので、大いに参考になった。(5)
- ・ 精神科や療養病棟は「病院」「高齢者介護施設」両方と比べて考えていかなければならないと思った。医療型、介護型療養病棟は何を求められているのか、もう一度しっかり考えたい。法律の改定でなくなるかもしれないが…。(4)
- ・ 当院では現在使っていない。今後、導入予定かわからないが、導入するようなら活用したい。(4)
- ・ 午後の実践編まで参加予定でしたが、午前中だけの参加となり、とても残念です。渋谷先生の講義は明快でわかりやすかったです。自施設での活用(作成)にぜひ生かしたいと思います。(5)
- ・ 自施設では教育システム構築に向けて、ラダー導入を予定しているため、大変よい学習の場になった。(5)
- ・ 1回では難しいので、運用するにはまだ勉強が必要だと思った。(3)
- ・ 自施設の問題が抽出された。(3)

●今後、取り上げてほしい内容や講師

- ・ 今回、午後からの研修に参加できませんでしたので、“実践”で渋谷先生でお願いしたいです。
- ・ 介護保険について(改定後)
- ・ 千葉大学大学院看護学研究科の吉田澄恵さん、千葉大の手島恵さん
- ・ 専門分野についての看護(手術看護)について

●長崎県看護協会研修企画に関してのご意見